

とみおかつつじ通信

No. 9

令和6年8月1日
富岡町つつじ再生プロジェクト
(NPO 法人元気になるう福島)



須賀川市大桑原つつじ園渡邊社長指導

令和六年度第一回つつじ再生ワークショップ

「富岡町つつじ再生プロジェクト」は、富岡町にあるつつじから挿し穂を採取し、地域住民の方々と共に増やしていく、地域に植樹。将来的につつじのあふれる町を創り上げようというプロジェクトで四年目を迎えました。

つつじは採取から植樹するまで約四〜五年かかります。2020年6月にスタートしたこの事業で里親さんが育てたつつじは現在花を咲かせるほど成長しました。

今回は新たなつつじを増やすため六月十五日夜ノ森駅前に咲いているつつじから採取しました。



(双葉町在住 50代女性)

富岡町に町の花であるつつじを自分たちの手で蘇らせた!

参加者は富岡町住民、元富岡町住民、新加入の里親さん、富岡役場住民支援係の方々、都市整備課の方も来ていただき計20名がつつじ再生ワークショップに参加されました。

講師は須賀川市大桑原つつじ園の渡邊社長。つつじ採取から育生の注意事項等の指導をしていただきました。

参加者の声

つつじ再生プロジェクトに参加して2年。今回初めて「つつじ採取」を体験しました。小さなつつじがわが子のように感じ、しっかりと育てていきたいと思いました。



昨日は富岡町つつじ再生プロジェクトの今年度第一回ワークショップに参加しました。

「つつじの里親」になっている約20人が、つつじの名所として知られた常磐線・夜ノ森駅に集合しました。駅近くの道路沿いのつつじから新芽を採取し、挿し木苗を育てようという初めての試み。

須賀川市・大桑原つつじ園の渡邊久記社長の指導を受けながら芽を取り、細かく仕切られた苗床に植えました。

これから数ヶ月、上手に根を張らせられるか? 日当たりや水やりなどに気遣いながらの挑戦です。

(福島市在住 60代男性)

富岡町 つつじ再生プロジェクト 心の復興事業

つつじ溢れる富岡町に

おひとり・親子でも参加可

つつじ里親

募集中!



花と人でつなぐ富岡町の未来...



震災前の夜ノ森駅

震災後、夜ノ森駅の約6000株のつつじが除染のため伐採されました。「つつじのある富岡町を!」町の花であるつつじを町民から再生したいとの思いからプロジェクトが立ち上がりました。現在里親さんは44名。今回はご夫婦と一緒に育てていただける里親さんも募集しております。

Q&Aコーナー

- Q つつじを育てた経験がない、大丈夫?
- A 須賀川市・大桑原つつじ園より定期的なワークショップで管理や生育方法の助言があります。
- Q 新規参加と以前からの参加者の違いは?
- A 現在育てている里親さんの苗と同じものをお渡します。現在の里親さんと同じ状態でできます。
- Q 応募資格はありますか?
- A プロジェクトの趣旨に賛同いただける方。富岡町民又は富岡町を支援したい方。親子での参加可。

参加費 無料

- 同意事項 つつじの育成管理にかかる費用の一部や交通費等は参加者負担
- 申込方法 メールにてお申し込みください
お名前/ふりがな/住所/電話番号/メール
tsutsuji_tomioka@gmail.com
- 協力団体 有限会社大桑原つつじ園
一般社団法人とみおかプラス

令和6年度復興庁「心の復興事業」富岡町委託事業

富岡町つつじ再生プロジェクト事務局 —プロジェクト情報は—

運営：NPO法人元気になるう福島

☎024-563-7166

公式Facebookページより、これまでのプロジェクトの様子や今後の情報を得ることができます。左記QRコードよりアクセスできます。



◎編集後記

今年度の富岡桜まつり「富岡町つつじ再生プロジェクト」ブースで新たに十名の里親さんが仲間入りしました。

元富岡町住民のご夫婦は、富岡に来ることはあまりないが、生まれ育った富岡町に少しでも恩返しできればとの思いから里親さんになっていただきました。

「つつじ」は、特に春に美しい花を咲かせることで知られており、町のシンボルとして、多くの人々に愛されています。

四年前に採取したつつじは里親さんに大事に育ててもらい順調に成長し花を咲かせたつつじもあり、植樹してもいい大きさままで育ちました。現在里親の会渡邊優翔副会長を中心に役場の方と今秋夜ノ森駅東口公園付近に植樹ができるよう調整していただいております。

植樹した後は水やり等の管理の問題があります。里親の皆様と十月のワークショップで相談させていただきます。予定です。

(事務局 T 記)

生育管理について



- ※注意点
- ・高温の場所に置かない (直射日光避ける)
 - ・湿気の多い場所に置く
 - ・虫がついたら殺虫剤を散布する
 - ・枯れた挿し穂は取り除く
 - ・水やりは毎日忘れない
 - ・肥料はあげない
 - ・わからなかったら相談

管理 (消毒・殺虫剤散布)



- 説明
- 手順
1. 霧吹きスプレーに消毒・殺虫剤を一滴 (スポイト) と水 (100ml) を混ぜる
 2. 霧吹きをかけ、葉っぱが良く湿ったら水やりは終了
 3. 月2回 (1日1回) 行う
- ※注意点
- ・葉に虫がついていたら散布する
 - ・適度な期間で散布 (過度に散布はしない)
 - ・虫に食べられた葉は取り除く
 - ・株元ではなく葉に散布する

管理 (基本)



- 説明
- 手順
1. 霧吹きスプレーに水を入れる
 2. 霧吹きをかけ、葉っぱがよく湿ったら水やりは終了
 3. 1日1回 (朝) 行う
- *1 週間に1回程度メネデル (植物活力剤) を500倍の希釈で霧吹きスプレーに混ぜて散布することにより効果が見られます。
- ※注意点
- ・根元でなく葉に散布する
 - ・適度な分量の水あげ (過度な水あげは腐らせる原因)



福島県富岡町における「つつじ」の再生事業は、地域の自然環境や美しい景観を取り戻すための重要な活動です。里親さんによるつつじの採取は、こうした取り組みの一環であり、地元の人々や訪れる人々に新たな生命をもたらすことを期待しています

今回参加できなかった方用に大桑原つつじ園さんが多めにつつじを採取しました。富岡町をつつじ溢れる町にするこのプロジェクトに賛同いただける方に苗木をお分けします。つつじ里親ご希望の方はお気軽にメール・電話でお問合せ下さい。

採取後の質問

Q..初めてなので何もわかりません。虫から守るため、HB101を週一くらい散布することはしてもいいでしょうか？
使わないほうがいいでしょうか？
確認、よろしくお願いいたします
A..HB101も活力剤ですので散布しても良いです。(富岡町つつじ里親の会ではライングループで里親さんの質問に講師の方がお答えしています)



今回二回目の採取。一回目のつつじは花を咲かせるほど育っています。以前のようになつつじが咲き誇る町にするにはまだまだ時間がかかりますが頑張っています。 (富岡在住 60代男性)

つつじ採取時期

つつじの花は春から初夏にかけて咲きます。採取の最適な時期は、花が咲き始めてから完全に開花する前のタイミングです。この時期は花が新鮮で美しい状態を保っています。今回は梅雨入り直前の六月十五日 (土) に採取しました。

採取に必要な道具

- ・鋭い剪定ばさみ
 - ・バケツや容器
 - ・水、発根剤ルートン
- ※ルートン (さし苗の発根を促進させる植物成長調整剤)

採取の手順

- ① 新枝の選定
花後に伸びた新枝を10〜15cmほどの長さで切り取ります。



切り取った後、先端の葉を二〜三枚残して、ほかの葉は取り除きます。病気や害虫に侵されていないか確認します。

② 剪定

剪定ばさみを使って、茎を斜めにカットします。斜めにカットすることで、吸水面積が増え、水分を吸いやすくなります。



③ 水に浸ける

採取したつつじをすぐに水に浸けます。これにより、花が新鮮な状態を保ちやすくなります。バケツや容器に水を入れ、茎がしっかりと浸かるようにします。



④ 保管

涼しい場所で保管することが大切です。直射日光を避け、室温が低い場所に置くと花が長持ちします。

